



## 9つの市町村・産地が出展 第2回ぐんま就農相談会が東京で開催！

### 平成30年度第2回ぐんま就農相談会

- 期日：1月27日(日)
- 場所：ふるさと回帰支援センター セミナースペースB (東京交通会館8階)
- 主催：群馬県 共催：NPO法人ふるさと回帰支援センター
- 内容：9つの市町村・産地による就農・移住に関するセミナー・個別相談の実施

### ■ 本県主催の就農相談会が有楽町で開催！

本県主催の就農相談会「ぐんま就農相談会」が、東京都有楽町の交通会館8階にあるふるさと回帰支援センターで開催されました。本年度2回目の開催となる今回は、「就農」と「移住」に力を入れている群馬県内の9つの市町村・産地が出展し、それぞれの市町村や産地の魅力をPRしました(出展市町村・産地は下記参照)。当日は2部構成となり、前半は県担当者による群馬県の地理や農業に関する説明が行われた後、各市町村・産地の魅力について説明が行われました。後半では、各市町村・産地のブースに来場者が移動し、就農や移住に向けた個別相談が行われました。

当日は、東京、埼玉、神奈川といった首都圏だけでなく、新潟からも来場者があり、計11名(事前申し込み5名、当日申し込み6名)が群馬県への移住や就農についての相談を行いました。



県担当者による説明

### ■ 9つの市町村・産地がそれぞれの魅力をPR！

出展した市町村・産地は、セミナーや個別相談を通して、それぞれの地域における農業の概要や新規就農におすすめの品目、就農・移住時の支援制度など、様々な情報を来場者に提供していました。

#### 【出展した各市町村・産地の紹介】

- 前橋市  
農業産出額が県内1位であり、東京から約100kmと比較的近く地理的に良い条件であることをPR。
- 渋川市  
活動が活発な農業青年クラブや観光地である伊香保温泉が近いことなどをPR。
- 高崎市(くらぶち草の会)  
様々な農産物を有機栽培しており、生産者約40名のうち半数が県内外からの新規就農であることをPR。
- 上野村  
移住者が人口の2割を占め、先輩新規就農者が農業と同時に農家カフェを経営しているなどの事例を紹介。
- 中之条町農業担い手受入協議会  
米や花き、こんにゃく、野菜、果樹など品目が多く、乾燥芋や漬物等の加工品の取組も盛んであることを紹介。
- あがつまスプレーマム産地協議会  
吾妻のスプレーマムは色鮮やかで市場評価が高いことや、県の生産量の約8割を占める大産地である点を紹介。
- 沼田市  
高い標高を活かした高冷地野菜の栽培が盛んであり、新規就農には雨よけトマトがおすすめであることを紹介。
- 邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会  
キュウリの生産量が日本一であり、関係機関の連携による充実した支援体制をPR。
- 明和町  
特産品である梨について、「梨人」を始めとした先輩農業者の事例等を紹介。



会場の様子



各ブースでの個別相談の様子